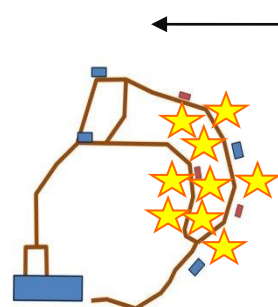


サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.9

今のおすすめは コバイケイソウ です



← 約 20 cm →

一周約 1km

所要時間30~40分

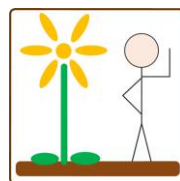
初夏の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】 白色の花です

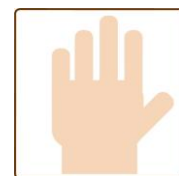
★☆☆☆☆ シュロソウ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



高(1~1.5m程度)



手のひらくらい

【漢字:小梅恵草】

背が 1m-1.5mとノッポで、トウモロコシのようなこんもりとした白い花が咲きます。大型のため、「サロベツ湿原の横綱」と言えますが、近づいてよく見るとその名の通り梅のような可憐な花をたくさん咲かせています。

ヤナギトラノオ サクラソウ科 咲いています



名前の由来は柳のような葉と虎の尾のような黄色の花から名づけられたようです。林内の木道わきでひっそり咲いていますが可愛らしい花です。

アギスミレ スミレ科 咲いています



ツボスミレ(ニョイスミレ)の変種で湿原型です。1cm程の小さく可愛いスミレです。アギとはアゴのことで、葉がアゴのように尖っていることから名づけられたようです。

サギスゲ カヤツリグサ科 咲いています



一見するとワタスゲに似ていますが、こちらはひとつの茎の先端に白い綿毛状の穂を2~3個つけます。名前はその白い穂を鳥のサギに見立てたものです。茎が細長く、サロベツの風に揺られています。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-73-0360

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

Facebook も見てね!